

「日本再興戦略」及び「『日本再興戦略』改訂2014」に掲げられた農業分野の成果目標  
(KPI:Key Performance Indicator) について

KPI
・ 今後10年間（2023年まで）で全農地面積の8割が担い手によって利用される。
・ 今後10年間（2023年まで）で資材・流通面等での産業界の努力も反映して担い手のコメの生産コストを現状全国平均比4割削減する（約9,600円/60kg）。
・ 今後10年間（2023年まで）で法人経営体数を2010年比約4倍の5万人とする。
・ 6次産業の市場規模を2020年に10兆円とする。
・ 酪農について、2020年までに6次産業化の取組件数を500件に倍増させる。
・ 2020年に農林水産物・食品の輸出額を1兆円とし、2030年に5兆円とする。